

研修参加者へのお願いについて

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修参加者の皆さまには、感染予防対策として次のことに御留意の上、研修に御参加いただきますようお願い申し上げます。

1 研修前の感染予防対策について

- ・研修当日の朝、参加者において体温測定による発熱や咳、強い倦怠感などの感冒症状の有無を確認いただき、体調が悪い場合は参加を遠慮ください。
- ・研修の2週間以内に発熱や感冒症状（せき、鼻汁、喉の痛み等の風邪症状）があった方は、参加を遠慮ください。

2 研修会場・研修中の感染予防対策について

- ・会場に入る際、適宜手洗いや手指の消毒を実施してください。
- ・入室前に職員による検温を実施します。
- ・研修に参加される際は、マスクを御持参いただき着用してください。
- ・研修中に発熱や体調が悪くなった場合には、速やかに事務局職員へ申し出てください。

3 研修参加者から感染者が発生した場合の協力について

- ・感染者の周辺の参加者に対して本会から連絡を取り、症状の確認を行うことがありますので、御協力をお願いします。なお、状況によっては、保健所などの公的機関に参加者名簿や参加申込書に記載された連絡先、住所・電話番号等の個人情報を提供する場合がありますので、御理解・御協力をお願いします。
- ・保健所などの聞き取りにより濃厚接触者となった場合は、接触してから2週間を目安に自宅待機の要請の可能性がありますので、御協力をお願いします。

4 その他

- ・新型コロナウイルスの感染拡大が再び確認され、緊急事態宣言が再発令される場合や新型コロナウイルス感染拡大防止措置が必要と判断される場合は、研修を中止又は延期を検討いたします。